

取扱説明書

保証書別添付

このたびは、TAKAZONO 錠剤粉碎機（JF-002J1）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、別添付の保証書とともに大切に保管してください。
また、いつでも見られる場所に保管し、必要なときにお読みください。

目次

安全上のご注意	2
1. 各部の名称	7
2. 組立方法	8
3. 錠剤を粉砕する	10
4. お手入れ	13
5. 困ったとき	22
仕様	23
商標について	24
保証とアフターサービス	25

安全上のご注意

お使いになる方への危害・財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを以下のとおり説明しています。

- 本機は取扱責任者、または取扱責任者の指導のもとにご使用ください。
また、それ以外の方が本機に触れないようにしてください。
- 表示内容を守らずに誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、区分して説明しています。

 危険	死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫度合いが高い内容です。
 警告	死亡または重傷を負う可能性を想定する内容です。
 注意	障害を負うことや物損の発生する可能性を想定する内容です。

- お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	本機を使用する上で気をつけていただく内容・役に立つ情報です。

お願い

- 以下の事項が原因の故障・損傷・人身事故・物損などにつきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
 1. 当社または当社の指定した者以外による改造・保守および修理
 2. 純正部品以外の補修部品使用による改造・保守および修理
 3. 当社が納入した製品以外の他社製品が原因による事象
 4. この取扱説明書に記載している注意事項や操作方法・お手入れ方法を守らなかったことに基づく事象
 5. この取扱説明書に記載している設置環境など、本機の使用条件を逸脱した使用
 6. 火災・地震・水害・落雷などの天災
- ご使用に際して生じる結果の影響については、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機は病院薬局及びそれに類似する施設において、錠剤を粉碎することを目的とするもので、これ以外の用途に使用しないでください。
- 本製品はPSE 対象外商品です。ご家庭では使用しないでください。

⚠ 危険

【ご使用について】	
❗	錠剤を換えて粉碎するとき、またすべての操作を終了されるときは、記載のお手入れ方法に従い、必ず掃除をしてください。 粉碎した粉(錠剤)の成分が混ざり合うと、錠剤の効能などに影響を与えるおそれがあります。
❗	粉碎する錠剤をPTPシートなどから取り出した場合は、シートのかすなどが錠剤に付着していないか、ご確認ください。 錠剤粉碎後の異物混入の原因となります。

⚠ 警告

【設置について】	
❗	振動のない、水平で安定した場所に設置してください。 ぐらついた台の上や傾いた所に設置しますと、倒れたり落ちたりしてケガの原因となります。
❗	電源は必ず専用コンセントからお取りください。 適正配線をしたAC100V・3A以上の電気容量のコンセントからお取りください。 同じコンセントから他の電気器具の電源コードを接続しないでください。
⊘	電源コードやプラグを破損しないようにしてください。 傷をつける・加工する・重いものをのせる・加熱する・熱器具に近づける・無理に曲げる・ねじる・引っ張る など芯線の露出・ショート・断線による火災・感電の原因となります。
❗	電源プラグは根元まで差し込んでください。 感電や発熱による火災の原因となります。
【ご使用について】	
⊘	濡れた手で操作をしないでください。 感電やケガのおそれがあります。
❗	誤作動などの異常が発生した場合、使用を中止してください。 その際は電源プラグをコンセントから抜いてください。事故や故障の原因となります。
❗	長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ほこりがたまり、火災・感電の原因となります。 電源プラグを抜く際は、コードを持って引き抜かないでください。
⊘	ヘッド・カップを装着しない状態で錠剤粉碎機を作動させないでください。 ケガや故障の原因となります。
⊘	消音カバーを使用せずにスイッチを操作しないでください。 ケガや故障の原因となります。
❗	カップがヘッドに確実に取り付けられた状態で、ヘッド・カップを本体に装着してください。 確実に取り付けられていめんと、動作中にカップが外れてケガや故障の原因となります。
【お手入れについて】	
⊘	錠剤粉碎機の実作中は掃除をしないでください。 ケガをするおそれがあります。
⊘	絶対に本体を水につけないでください。 漏電や感電の原因となります。 水害や他の要因で濡れた場合は、ご使用にならずに当社営業所までお問い合わせください。

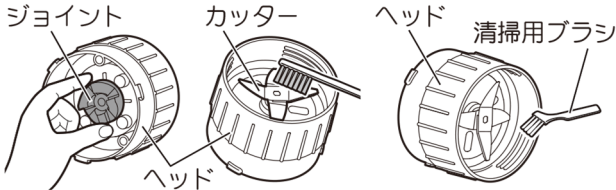
⚠ 警 告

【お手入れについて】	
❗	ヘッド内部のパッキン・カッター・カラーゴムを取り付ける際は、確実に装着してください。 確実に取り付けられていないと、動作中に外れてケガや故障の原因となります。
❗	清掃時、布やスポンジを使用する場合は、本体の中に液体が流れ込むのを防ぐため余分な水分を絞ってご使用ください。 本体に水がかかると漏電や感電の原因となります。
【その他警告】	
⊘	分解・修理・改造は絶対にしないでください。 発火、もしくは誤作動してケガをするおそれがあります。
⊘	ノイズや磁力を発生するものを本機に近づけないでください。 本機は精密な電子部品を内蔵していますので、誤作動・故障の原因となります。
⊘	本機に強い振動や衝撃を与えないでください。 本機は精密な電子部品を内蔵していますので、誤作動・故障の原因となります。

⚠ 注 意

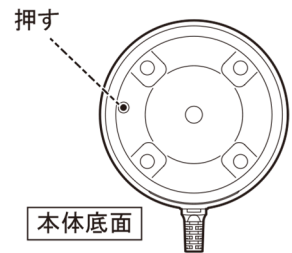
【設置について】	
❗	ホコリなどのない清潔な場所に設置してください。（室外は使用不可）
❗	本機は下記の温度/湿度条件で使用してください。 また、直射日光が当たる場所への設置は避けてください。 ・ 周囲温度…… 5～30℃ ・ 相対湿度…… 20～80%（結露のないこと） 機械の性能低下に繋がるおそれがあります。 * 上記は取り扱う薬剤の特性上の保存環境条件を表すものではありません。
【ご使用について】	
❗	作業に支障のない、十分なスペースを確保してご使用ください。
❗	水のかからないところでご使用ください。 本体に水がかかると漏電や感電の原因となります。
❗	一度に処理できる容量を守ってご使用ください。
⊘	空運転はしないでください。 カッターが熱くなり故障の原因となります。
❗	パッキンを付け外しする場合は、カッターに当たってキズを付けないようにお気を付けください。 キズや切れによる粉碎薬の漏れの原因となります。
❗	パッキン類は必ず取り付けてご使用ください。 取り付けない場合、粉碎薬の漏れの原因となります。
⊘	使用中に回転が停止した場合は繰り返し使用しないでください。 発煙や異臭、故障の原因となります。
❗	粉碎時間は、1分以内で行ってください。 故障の原因となります。

⚠ 注意

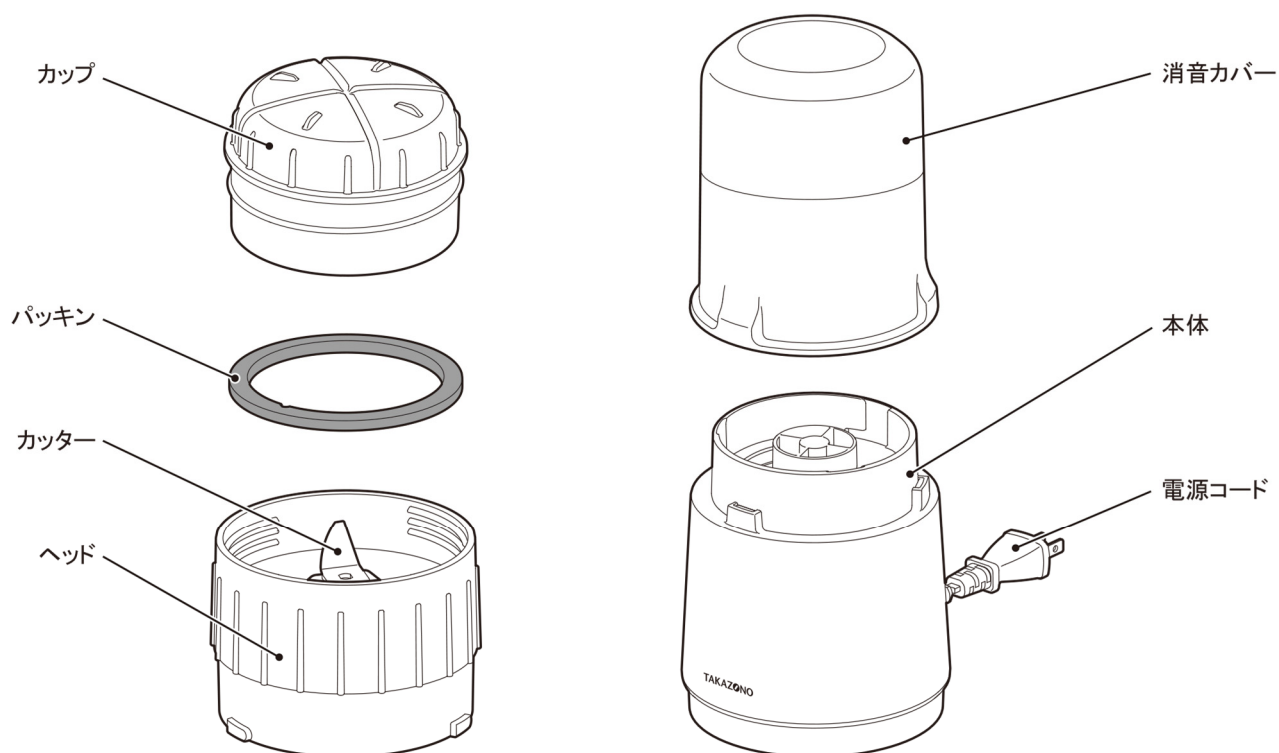
【ご使用について】	
❗	ヘッドを本体に取り付ける際は、必ずヘッドを持って回してください。 カップを持って回すと、ヘッドとカップがゆるみ、粉碎薬が漏れるおそれがあります。
❗	錠剤の性質によっては、カップ内側の突起部分に粉碎薬がこびりつく場合があります。その際はカップを水洗いしてください。
【お手入れについて】	
⊘	水洗いの記載のない部品については、水洗いしないでください。 部品の変形や変色、こびりつきなどの原因となります。
❗	ヘッドのカッターに直接触れないようにしてください。カッターを洗浄する場合は、ブラシなどを使用してください。 カッターは鋭利で危険です。ケガの原因となります。カッターを洗浄する場合は裏のジョイントを持ってカッターを固定し、ブラシなどを使用して洗浄します。付属の清掃用ブラシは細かい部分の掃き出しや払い落とし等にご使用ください。 
⊘	ヘッドを水洗いする際は、以下の点にご注意ください。 ・カッターを外した状態でヘッドの水洗いはしないでください。 ・ヘッドの裏面（ジョイント）に水をかけないでください。 ・ヘッドを水中に浸けないでください。 機械内部に水が入り、故障の原因となるおそれがあります。
⊘	清掃用ブラシのナイロン毛部分を強く引っ張らないでください。 ナイロン毛が抜けるおそれがあります。
❗	ヘッド掃除の後はヘッドにナイロン毛が付着していないか確認してください。 ヘッドの掃除の際、内部のカッターでナイロン毛が切れるおそれがあります。
❗	清掃用ブラシは、水洗いして自然乾燥してください。
❗	除菌洗剤やアルコール除菌剤の使用についてはそれぞれの定める使用濃度や使用上の注意事項に従ってご使用ください。 健康障害や破損、故障の原因となります。
❗	カッターを取り付ける際は、必ず正しい向きで取り付けてください。 取り付けの向きが正しくないと、カッターが斜めになり、底やカップにキズが入る原因となります。
⊘	気泡性や強力な浸食性、有毒性のある洗剤は使用しないでください。 健康障害や故障の原因となります。
❗	洗浄後は必ず水をきり、よく乾燥させてください。 雑菌などが繁殖し、健康障害の原因となります。
⊘	タワシや表面の硬いスポンジは使用しないでください。 キズや破損、故障の原因となります。
⊘	食洗機での洗浄や乾燥は行わないでください。

保護装置について

- 運転中に過負荷が掛かると保護装置が作動し自動停止します。
保護装置により、自動停止した場合は必ずヘッドを本体から外し、底の赤いボタンを押してください。
錠剤を取り出し、量を調整するなどして再度運転してください。
- 高負荷や長時間の運転でモーターの温度が上昇すると、焼損防止装置が作動し自動停止します。
1 時間以上停止させ、モーターの温度を下げてから再度運転してください。



1. 各部の名称



■ 付属品

- ・ 清掃用ブラシ



- ・ カッター取り外しツール (カッター押さえ・軸押さえ)
- ・ クイックマニュアル
- ・ 保証書

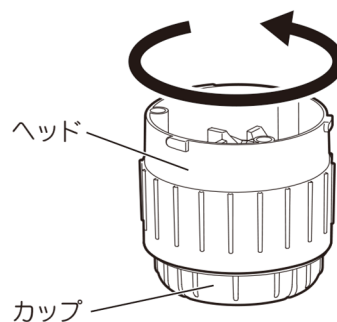
2. 組立方法

■ カップの外し方

⚠ 注意

- パッキンを付け外しする場合は、カッターに当たってキズを付けないようにお気を付けください。
キズや切れによる粉碎薬の漏れの原因となります。

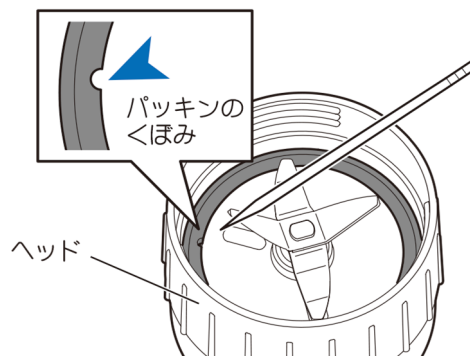
1 ヘッドを矢印方向に回して外します。



2 つまようじなどをパッキンのくぼみに引っ掛けて、ヘッドからパッキンを外します。



硬い鋭利なもので行くと、パッキンが傷つき漏れの原因となります。



■ カップの組み方

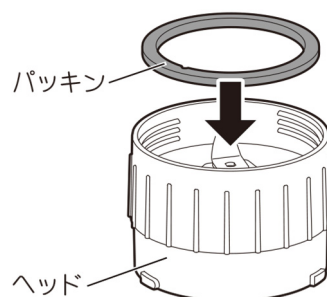
⚠ 警告

- ヘッド・カップを装着しない状態で錠剤粉碎機を作動させないでください。
ケガや故障の原因となります。
- カップがヘッドに確実に取り付けられた状態で、ヘッド・カップを本体に装着してください。
確実に取り付けられていしないと、動作中にカップが外れてケガや故障の原因となります。

⚠ 注意

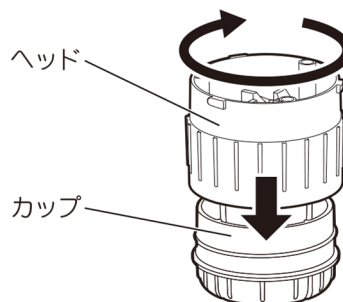
- パッキン類は必ず取り付けてご使用ください。
取り付けない場合、粉碎薬の漏れの原因となります。

1 ヘッドにパッキンを取り付けます。



2 ヘッドを矢印方向に回し、しっかりと しめてカップに取り付けます。

- ⚠ 運転中に粉碎薬が漏れ出るおそれがあるため、
傾かないように締めてください。



3. 錠剤を粉砕する

▼ 錠剤を粉砕する手順です。

⚠ 危険

粉砕する錠剤をPTPシートなどから取り出した場合は、シートのかすなどが錠剤に付着していないか、ご確認ください。

錠剤粉砕後の異物混入の原因となります。

⚠ 警告

- 誤作動などの異常が発生した場合、使用を中止してください。
その際は電源プラグをコンセントから抜いてください。事故や故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
ほこりがたまり、火災・感電の原因となります。電源プラグを抜く際は、コードを持って引き抜かないでください。
- 消音カバーを使用せずにスイッチを操作しないでください。
ケガや故障の原因となります。

⚠ 注意

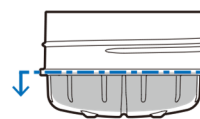
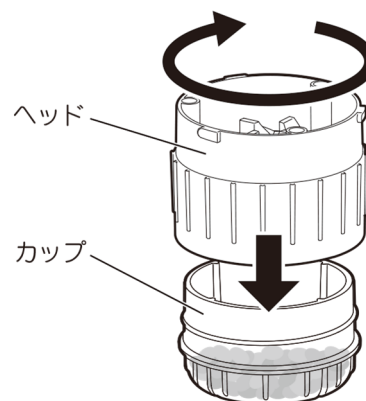
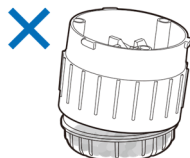
- 作業に支障のない、十分なスペースを確保してご使用ください。
- 一度に処理できる容量を守ってご使用ください。
- 空運転はしないでください。
カッターが熱くなり故障の原因となります。
- ヘッドを本体に取り付ける際は、必ずヘッドを持って回してください。
カップを持って回すと、ヘッドとカップがゆれ、粉砕薬が漏れるおそれがあります。
- 錠剤の性質によっては、カップ内側の突起部分に薬品がこびりつく場合があります。その際はお手入れ方法の記載内容に沿って掃除してください。
- 使用中に回転が停止した場合は繰り返し使用しないでください。
発煙や異臭、故障の原因となります。

1 錠剤をカップに入れ、パッキンをつけたヘッドを矢印方向に回してしっかりとしめます。

⚠ 注意

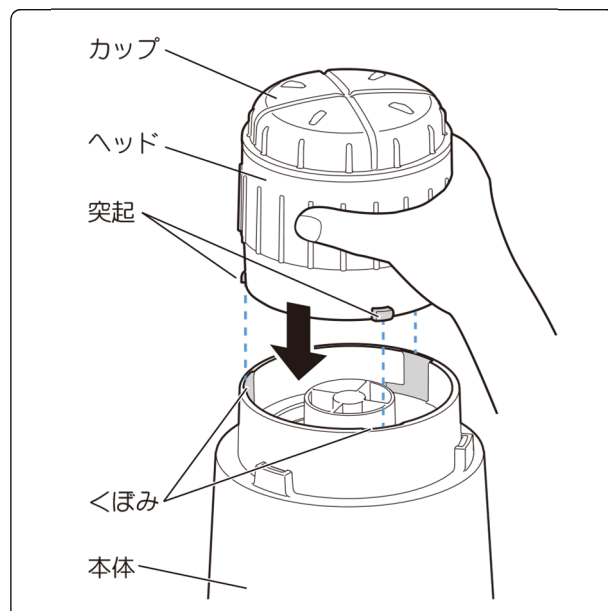
カップを組み立てる際は傾かないように閉めてください。

粉砕薬が漏れ出るおそれがあります。



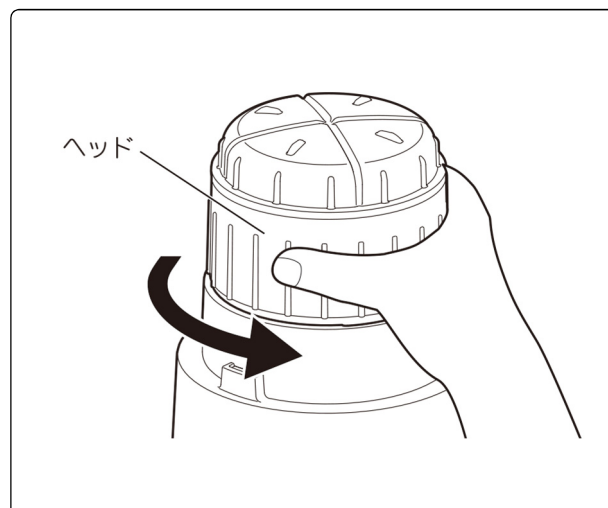
左図のラインを超える量の錠剤を投入しないこと

- 2 本体のくぼみとヘッドの突起を合わせて差し込みます。



- 3 ヘッドを持って、当たりまで矢印方向に回してセットします。

- ⚠ 必ずヘッドを持って回してください。カップを持って回すと、ヘッドとカップがゆるみ、粉碎薬が漏れるおそれがあります。
- ・しっかりと回りきるまで回してください。緩い場合は運転中にヘッドが外れる場合があります。

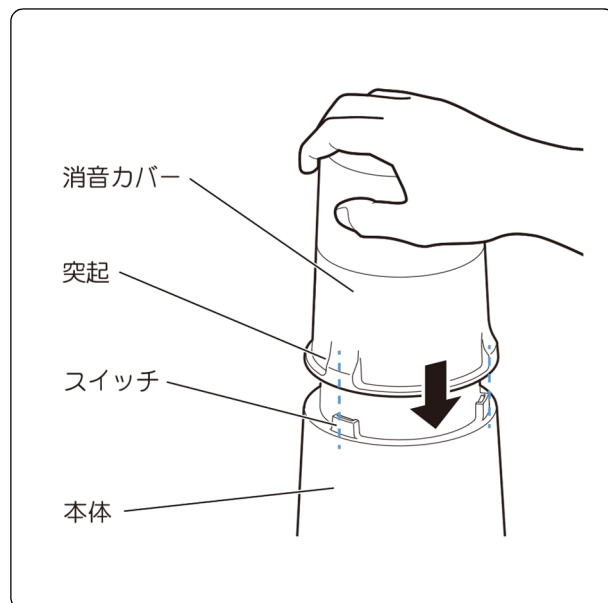


- 4 消音カバーの突起とスイッチの位置を合わせて被せ、上から手で押さえます。

消音カバーを押さえている間のみ運転します。

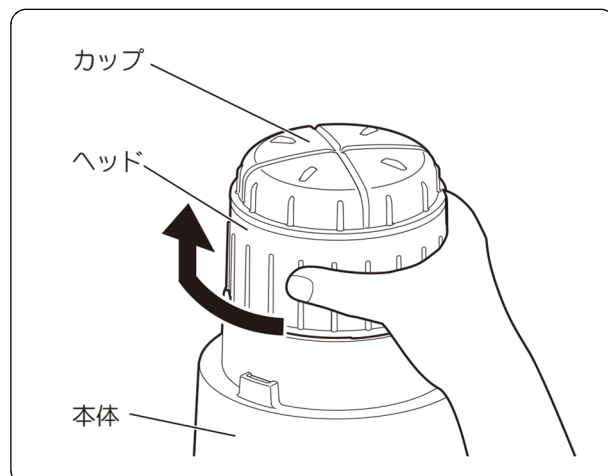
⚠ 警告

- 粉碎時間は、1分以内で行ってください。故障の原因となります。
- 消音カバーを使用せずにスイッチを操作しないでください。ケガや故障の原因となります。



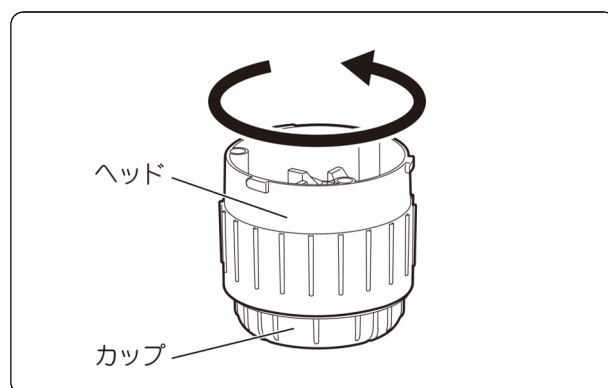
5 ヘッドを矢印方向に回して、本体から取り外します。

ⓘ 必ずヘッドを持って回してください。



6 カップを下に向け、ヘッドを矢印方向に回して粉碎薬を取り出します。

ⓘ 必ずカップを下に向けてからヘッドを回してください。粉碎薬が漏れるおそれがあります。



4. お手入れ

危険

錠剤を換えて粉碎するとき、またすべての操作を終了されるときは、記載の方法に従い、必ず掃除をしてください。
粉碎した粉（錠剤）の成分が混ざり合うと、錠剤の効能などに影響を与えるおそれがあります。

警告

- 錠剤粉碎機の作動中は掃除をしないでください。
ケガをするおそれがあります。
- ヘッド内部のパッキン・カッター・カラーゴムを取り付ける際は、確実に装着してください。
確実に取り付けられていないと、動作中に外れてケガや故障の原因となります。

注意

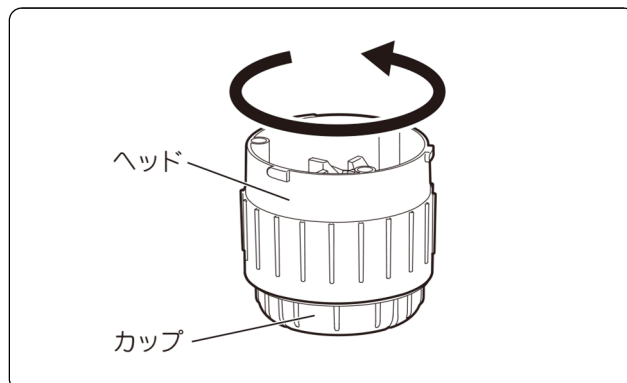
- ヘッド内部を掃除する際は、カッターに直接触れないようにしてください。
ケガをするおそれがあります。
- 水洗いの記載のない部品については、水洗いしないでください。
部品の変形や変色、こびりつきなどの原因となります。
- 清掃時、布やスポンジを使用する場合は、本体の中に液体が流れ込むのを防ぐため余分な水分を絞ってご使用ください。
本体に水がかかると漏電や感電の原因となります。
- 除菌洗剤やアルコール除菌剤の使用についてはそれぞれの定める使用濃度や使用上の注意事項に従ってご使用ください。
健康障害や破損、故障の原因となります。

清掃用ブラシ使用上のご注意

- 清掃用ブラシのナイロン毛部分を強く引っ張らないでください。
ナイロン毛が抜けるおそれがあります。
- 掃除の後はカップやヘッドにナイロン毛が付着していないか確認してください。
ヘッドの掃除の際は、内部のカッター刃でナイロン毛が切れるおそれがあります。
- 清掃用ブラシは、水洗いして自然乾燥してください。

■ カップのお手入れ

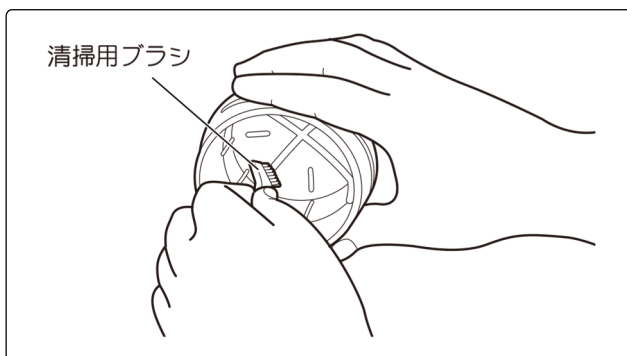
- 1 ヘッドを矢印方向に回して、カップからヘッドを外します。



- 2 清掃用ブラシを使ってカップ内部を掃除します。

カップ内側の突起に沿ってブラシで掃除をします。

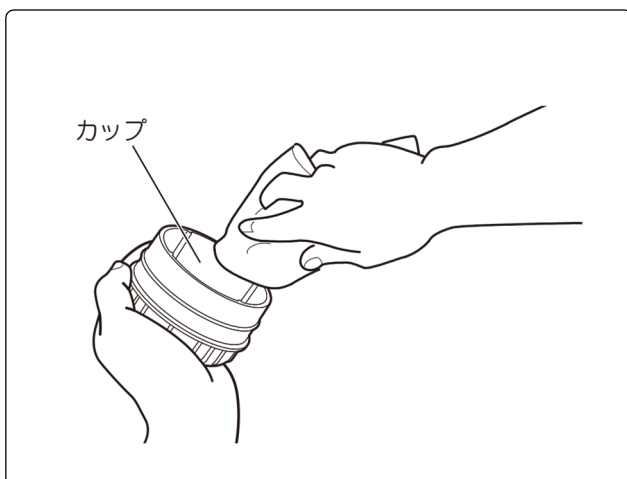
⚠ カップ掃除の後は、ナイロン毛が付着していないか確認してください。



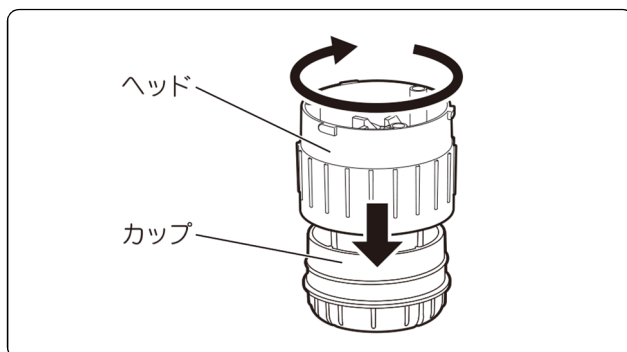
- 3 カップ内部を清潔な乾いた布で拭きます。

- 4 汚れがひどい場合は、水洗いをしてください。

⚠ 水で洗った後は、必ず乾いた布で拭いてください。

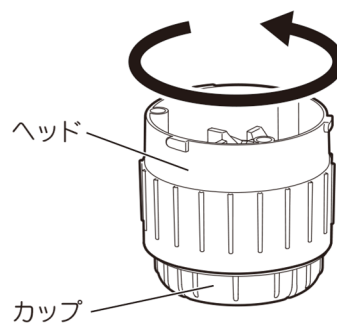


- 5 ヘッドを矢印方向に回し、しっかりとしめてカップに取り付けます。



■ ヘッドのお手入れ

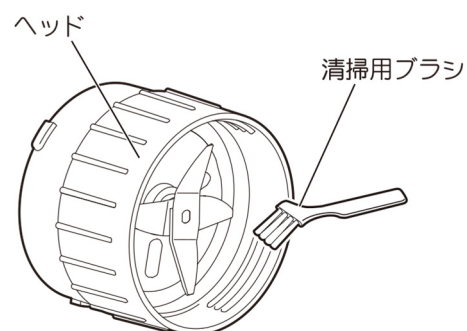
- 1 ヘッドを矢印方向に回して、カップからヘッドを外します。



- 2 清掃用ブラシを使ってヘッド内部を掃除します。

ヘッド内部の突起に沿ってブラシで掃除をします。

⚠ ヘッド掃除の後は、ナイロン毛が付着していないか確認してください。



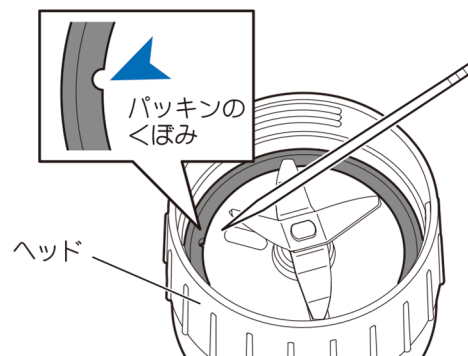
- 3 ヘッド内部を清潔な乾いた布で拭きます。



【汚れがひどく、水洗いする場合】

- 4 つまようじなどをパッキンのくぼみに引っ掛けて、ヘッドからパッキンを外します。

❗ 硬い鋭利なもので行うと、パッキンが傷つき漏れの原因となります。

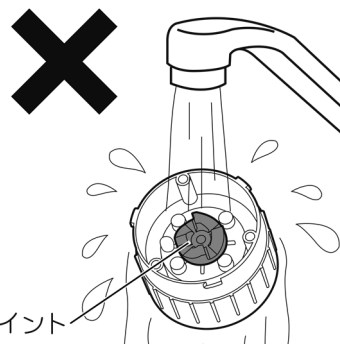
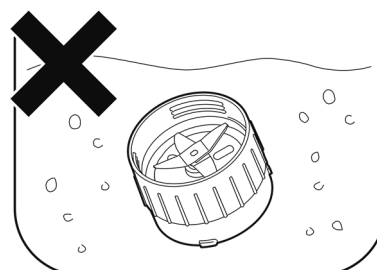


- 5 ヘッドを水洗いします。

❗ 水洗いした後は必ず乾いた布で拭いてください。

⚠ 注意

- カッターを外した状態でヘッドの水洗いはしないでください。
- ヘッドの裏面（ジョイント）に水をかけないでください。
- ヘッドを水中に浸けないでください。
機械内部に水が入り、故障の原因となるおそれがあります。

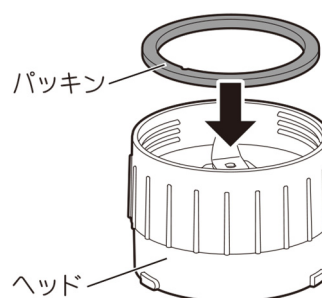


【清掃用ブラシの汚れがひどい場合】

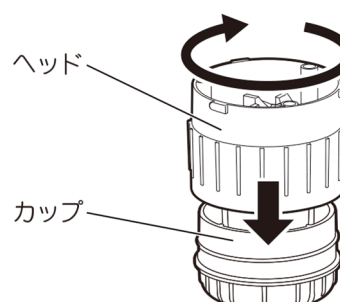
- 6 清掃用ブラシの汚れがひどい場合は、水洗いします。

- 7 ヘッドが乾いたことを確認し、パッキンを取り付けます。

❗ 必ずヘッドを乾いた布で拭いてから取り付けてください。

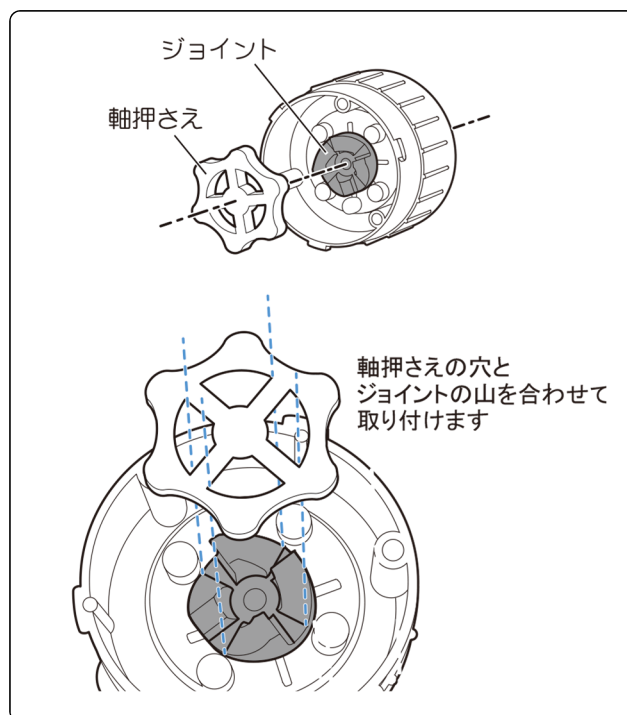


- 8 ヘッドを矢印方向に回し、しっかりとめてカップに取り付けます。



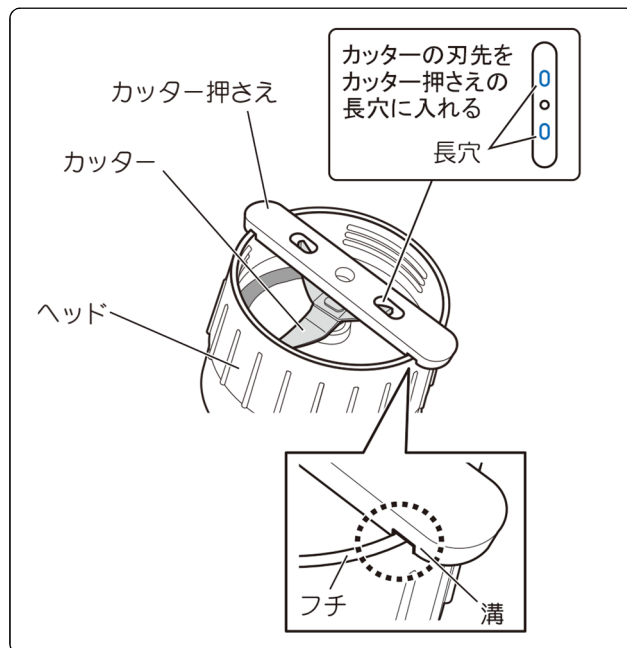
■ カッターを外してお手入れする

- 1 ヘッド裏面のジョイントに軸押さえを取り付けます。



- 2 カッター押さえの長穴(2か所)にカッターの刃先を入れ、ヘッドにカッター押さえを取り付けます。

ヘッドのフチにカッター押さえの溝をはめます。



- 3 軸押さえを持ったまま、カッター押さえを反時計回りに回します。

カッター押さえ



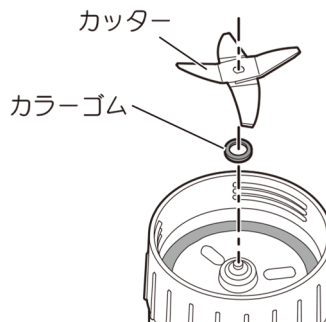
- 4 カッターとカラーゴムを外します。

⚠ 注意

- カッターは直接手で触らずに、布などを挟んでお持ちください。
ケガをするおそれがあります。
- カッターを外した状態でヘッドの水洗いはしないでください。
機械内部に水が入り、故障の原因となるおそれがあります。

カッター

カラーゴム



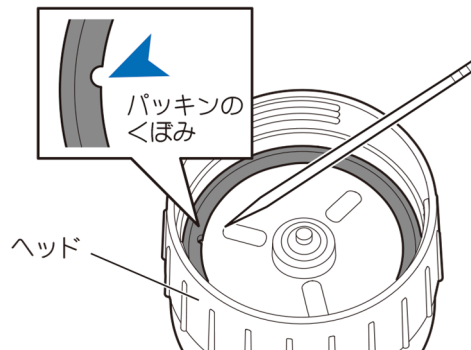
- 5 つまようじなどをパッキンのくぼみに引っ掛けて、ヘッドからパッキンを外します。



硬い鋭利なもので行くと、パッキンが傷つき漏れの原因となります。

パッキンのくぼみ

ヘッド



- 6 ヘッド内部を清潔な乾いた布で拭きます。

ヘッド



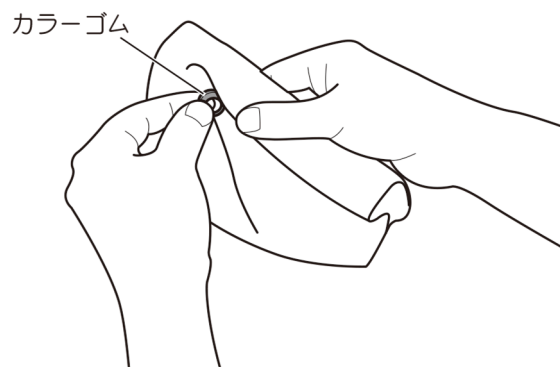
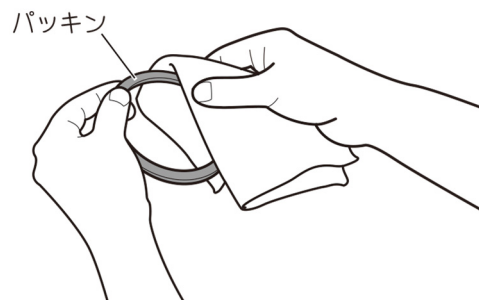
7 カッターを清潔な乾いた布で拭きます。

⚠ 注意

- カッターは直接手で触らずに、布などを挟んでお持ちください。
ケガをするおそれがあります。

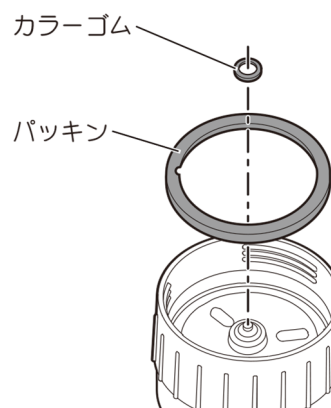


8 パッキンとカラーゴムを清潔な乾いた布で拭きます。



9 清掃後、ヘッドにパッキン・カラーゴムを取り付けます。

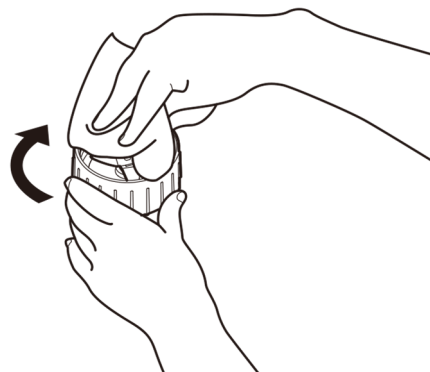
-  カラーゴムを入れ忘れないようにご注意ください。



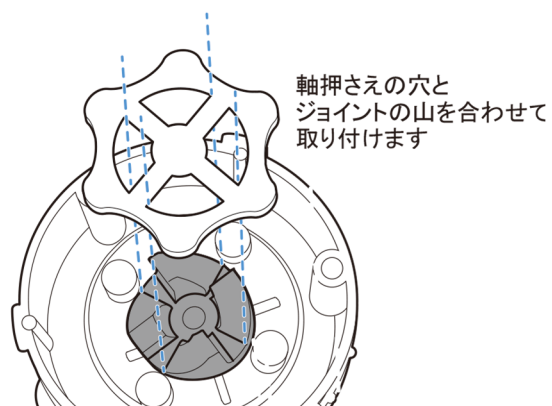
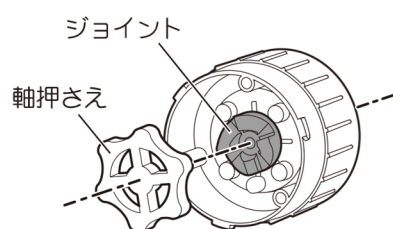
10 布などでカッターを直接手で触らずにカッターを取り付けます。

⚠ 注意

- カッターは直接手で触らずに、布などを挟んでお持ちください。
ケガをするおそれがあります。
- カッターを取り付ける際は、必ず正しい向きで取り付けてください。
取り付ける向きが正しくないと、カッターが斜めになり、底やカップにキズが入る原因となります。

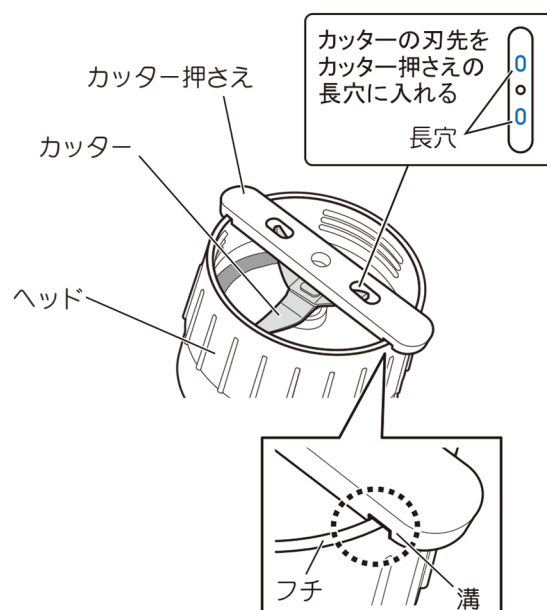


11 ヘッド裏面のジョイントに軸押さえを取り付けます。



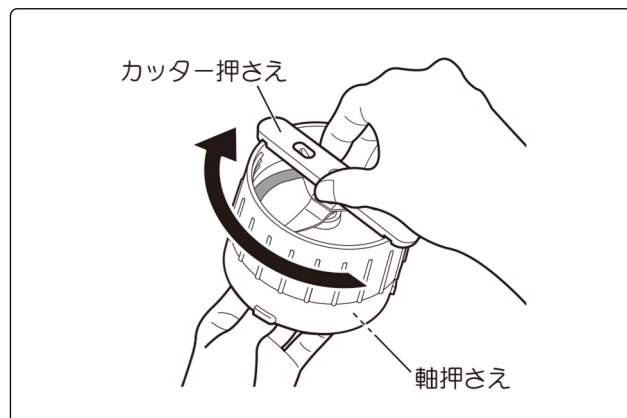
12 カッター押さえの長穴（2か所）にカッターの刃先を入れ、ヘッドにカッター押さえを取り付けます。

ヘッドのフチにカッター押さえの溝をはめます。



13 軸押さえを持ったまま、カッター押さえを時計回りに回してカッターを取り付けます。

取り付け後、ヘッド内に異物がないことを確認してください。



5. 困ったとき

■ 故障とお考えになる前に

使用中に下記の現象が生じた場合は、次の項目をチェックします。
もし復帰しないときは、当社営業所までお問い合わせください。

トラブル内容	チェックポイント	処理方法	参照ページ
消音カバーを押さえても作動しない	? 電源コードが、コンセントおよび本体に完全に差し込まれていますか	電源コードを完全に差し込みます。	—
	? 停電ではありませんか	通電するまでお待ちください。	—
	? 保護装置が働いていませんか	保護装置の復旧方法に従って、再度運転してください。	P. 6
	? スイッチ故障の可能性があります	当社営業所までお問い合わせください。	—
異常音がする、または振動が大きい	? カップは正しく組み立てられていますか	カップを正しくセットしてください。	P. 8
	? カップ内の錠剤は適切な量になっていますか	錠剤の量をチェックして再度運転してください。場合によっては錠剤を取り除いてから再度運転してください。	P. 10
	? カッターやモーターなどの回転部品が消耗していませんか	当社営業所までお問い合わせください。	—
使用中に運転が止まる	? 保護装置が働いていませんか	保護装置の復旧方法に従って、再度運転してください。	P. 6
カップから粉碎薬が漏れる	? カップ内の錠剤は適切な量になっていますか	錠剤の量をチェックして再度運転してください。場合によっては錠剤を取り除いてから再度運転してください。	P. 10
	? パッキンが歪んでセットされていませんか	パッキンを正しくセットしてください。	P. 8
	? ヘッドとカップはしっかり締められていますか	カップを正しくセットしてください。	P. 8
	? パッキンにひび割れやキズはありませんか	当社営業所までお問い合わせください。	—
不規則な回転をしている	? モーター故障の可能性があります	当社営業所までお問い合わせください。	—
本体が熱い	? 連続で使用していませんか	定格時間を守って使用し、休ませながらご使用ください。	—
電源プラグや電源線が熱い	? 電源線に異常がある可能性があります。	当社営業所までお問い合わせください。	—

仕 様

■ 仕様

品名	錠剤粉碎機
型式	JF-002J1
外形寸法	幅 121×奥行 149×高さ 245mm
本体質量	約 1.7kg
使用電源	AC100V : 50/60Hz
消費電力	200W
定格時間	1 分間 (15 分休止)
回転数	30,000rpm
使用環境	温度範囲 5～30℃・湿度範囲 20～80% (ただし、結露のないこと)

商標について

- 本書に掲載されている株式会社タカゾノ、グループ各社、および第三者の商品またはサービスの名称等は、各者の商標または登録商標です。なお本書では、商品またはサービスの名称等に原則としてTMマーク「™」、Rマーク「®」を付記していません。

保証とアフターサービス

保証について

- 保証書(添付)は、所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をよくお確かめの上、大切に保管してください。
- 製品の不具合については、据付年月日から1年間無償修理いたします。
詳しくは保証書裏面をご確認ください。

修理をご依頼いただくとき

本取扱説明書の「故障とお考えになる前に」の内容をお調べいただき、不具合が復旧しない場合は、最寄りの当社営業所までご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 製品名・型式・製造番号
2. 据付年月日
3. 不具合内容
(できるだけ具体的な内容をお知らせください。)

■ 保証期間中は

保証書の規定に従い、修理させていただきます。

■ 保証期間を過ぎているときは

修理可能な場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
但し、次のような場合は、有償修理をお受けしかねることがあります。

- ① 当該製品の耐用年数を経過している場合
- ② 当該製品がオークションや個人間売買により転売・譲渡された場合
- ③ 当該製品が中古品でありその品質・状態がわからない場合
- ④ 当該製品について当社が継続的に保守業務を行ってきた実績がない場合
- ⑤ その他、お客様と信頼関係を築けない等、当社において円滑な修理対応が難しいと判断される場合

■ 修理料金は

基本技術料+部品代+送料などで構成されています。

◆消耗品 使用上のご注意◆

非純正消耗品のご使用に起因するトラブルについて、当社は一切の責任を負いません。非純正消耗品の使用に起因する故障・不具合等について、保証の有効期間および保守契約の有無にかかわらず、出張料も含め全て有償での対応となります。この故障・不具合等には、非純正消耗品を使用した際の動作不良を含みます。

● 当製品についてのお問い合わせ、または修理のご依頼・パーツの交換については…

最寄りの当社営業所までご連絡ください。

※機能向上のため予告なく仕様を変更することがあります。

株式会社 **タカゾノ**

営業本部 〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号 FOREFRONT TOWER 6階 TEL03 (3533) 2130 (代) Fax03 (3533) 2136

東京本社 〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号 FOREFRONT TOWER 6階 TEL03 (3533) 2110 (代) Fax03 (3533) 2116

大阪本社 〒571-0038 大阪府門真市柳田町4番17号

TEL06 (6903) 2000 (代) Fax06 (6903) 2225

〈ホームページアドレス〉 <https://www.takazono.co.jp>